



# 平成30年度 安来市立第一中学校いじめ防止対策基本方針

## 学校教育目標

「高い知性と豊かな心をはぐくみ、たくましく実践する生徒の育成」

## 校訓

「自主 創健 創造 協力」

## めざす生徒像

「責任をもち自主的・創造的に行動する生徒」「強健な身体とたくましい実践力をもつ生徒」「豊かな情操とするどい道徳性をもつ生徒」

「知識と技術を身につけ、進んで学習する生徒」「温かい連帯感をもち、協力奉仕する生徒」

「自分の夢や目標の実現に向かって努力する生徒」「社会に貢献する生徒」

## 年度目標

「つながり、高め合う安来一中の生徒を育てる」



## 学校いじめ防止対策基本方針

いじめは「いつでも、どこでも、だれにでも起こりうる」という認識のもと、全校生徒に「いじめは決して許されない行為であることの理解を徹底するとともに、学校全体にいじめを許容しない雰囲気を形成し、生徒が毎日安心して「つながり、高め合う」学校生活を送ることができるよう、家庭・地域・関係機関と連携していじめの未然防止、早期発見及びいじめへの対処に取り組む。

- (1) いじめを許さない、見過ごさない雰囲気づくりに全校体制で努める。
- (2) 心の居場所となる学校づくり、絆づくりの場となる学校づくりを推進する。
- (3) 多角的な視点で生徒理解に努めるとともに、家庭・地域と連携した取組を行う。
- (4) いじめの未然防止、早期発見、早期対応等に関する措置を実効的に行うため、「学校いじめ防止対策委員会」を組織する。
- (5) いじめ防止対策推進法、学校いじめ防止基本方針を家庭や地域に周知し、連携して取り組む。



## 家庭との連携

たより、面談  
家庭訪問、学校公開  
授業公開、懇談会  
(学級、学年、地区)  
PTA活動  
入学説明会  
部活動保護者会  
家庭への支援

## 学校いじめ防止対策委員会

校長、教頭、主幹教諭、生徒指導主事、各学年生徒指導担当教員、養護教諭

- いじめの未然防止、早期発見のための体制整備と取組
- いじめ事案への対処方針・方法・担当者の決定
- 家庭や地域、関係機関との連携、広報活動
- 教職員研修の実施、取組の点検・評価・改善



## 地域との連携

たより、地区懇談会  
地域での体験活動  
地域ボランティア  
地域行事、連絡会  
学警連、民生委員  
公民館、安来学園等

## 保護者の役割

子どもとのコミュニケーション  
規範意識・自尊感情・  
人権感覚の育成  
子どもの保護  
学校・関係機関への相談  
いじめの取組への協力

## いじめ対応組織

学年主任、学級担任、各学年生徒指導担当教員、養護教諭、スクールカウンセラー等

- いじめの調査及び分析
- いじめを受けた生徒・保護者へのケアと支援
- いじめを行った生徒への指導、保護者への助言
- 周囲の生徒への働きかけ

## 地域の役割

「地域の子どもは地域で育てる」という姿勢で  
子どもの規範意識を育むとともに、地域全体で  
子どもを見守る。  
温かいふれあいのある雰囲気、いじめを許さない雰囲気を醸成する。

## 校内各種委員会

運営委員会、職員会議、生徒指導委員会、教育相談委員会、  
生徒力向上委員会、特別支援教育委員会、ケース検討会議



## 研究主題

### 「つながり、高め合う生徒の育成」

- 自己肯定感の育成
- 生徒が主体的に取り組み、わかったと実感できる学習指導の工夫改善
- 互いに関わり合い、高め合う集団づくり

## 安来一中校区小中連携協議会

### 「子どもの自己肯定感や自信を高め、進んで学習しようとする意欲や授業での達成感がもてる子どもを増やす」

- 「主体性を育てる三要素」を意識した授業づくり、授業改善
  - ① 「めあての共有」と「振り返り」の設定
  - ② 自分の考えがもてる、出せる場・機会の設定・工夫
  - ③ 基礎学力の定着



